

※赤字：第2期中間見直し版からの変更箇所（第33回会議にて提示）、青字：第33回東京都子供・子育て会議の議論を踏まえた変更箇所

東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）

中間評価のための評価指標・アウトカム（案）

資料3

| 目標1 地域における妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の仕組みづくり | | | |
|---|----|---|-----------------|
| (1) 妊娠・出産・子育てに関する支援の推進 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 区市町村が、妊娠期から子育て期にわたり、きめ細かな支援を切れ目なく提供できている。 | 1 | ①地域において妊娠期から子育て期にわたり切れ目なく支援する体制は整備されたか | |
| | 2 | ○妊娠期の相談窓口を知っている（利用したことがある）人の増加 | ・インターネット調査 |
| | 2 | ○支援が必要な里帰り出産する方について里帰り先の市町村及び医療機関と情報共有・連携する体制がある（区市町村数） | ・母子保健事業の実施状況等調査 |
| | 3 | ○産後1か月時点での産後うつのハイリスク者の割合の減少 | ・母子保健事業の実施状況等調査 |
| | 4 | ○産後ケア事業の利用率の増加 | ・母子保健担当調査 |
| | 5 | ○精神科医療機関を含めた地域の関係機関との連携体制がある（区市町村数） | ・母子保健事業の実施状況等調査 |
| | 6 | ○妊娠婦の歯科健診を実施している（区市町村数） | 地域保健・健康増進事業報告 |
| | 7 | ○乳幼児健康診査後のフォロー体制がある（区市町村数） | ・母子保健事業の実施状況等調査 |
| | 8 | ○妊娠健康診査の未受診者を把握し支援する体制がある（区市町村数） | ・母子保健事業の実施状況等調査 |
| | 9 | ②妊娠や保護者の健康管理への意識は高まっているか | |
| | 10 | ○妊娠届出率の増加 | ・母子保健事業報告年報 |
| | 10 | ○妊娠健診の受診率の増加 | ・母子保健事業報告年報 |
| | 11 | ○母親学級・両親学級の受講率の増加 | ・母子保健事業報告年報 |
| | 12 | ○乳幼児健康診査等の受診率の増加 | ・母子保健事業報告年報 |
| | 13 | ○妊娠婦の歯科健診・保健指導受診率の増加 | ・地域保健・健康増進事業報告 |
| | 14 | ③妊娠・出産への支援に満足しているか | |
| | 14 | ○産後1か月程度の間の指導・ケアが十分であったと感じた人の割合の増加 | ・厚生労働省調査 |

東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）
中間評価のための評価指標・アウトカム（案）

資料3

| (2) 安心できる小児・母子医療体制の整備 | | | |
|--------------------------------|----|--|----------------|
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 安心できる小児・母子医療体制が整備されている。 | | 事業実績（アウトプット）により評価を行う。 | ・事業実績調査 |
| (3) 子育て家庭を地域で支える仕組みの充実 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 区市町村において相談支援やサービス提供の充実が図られている。 | 15 | ①子育て家庭を支援する体制は整備されたか ○行政による子育て支援サービスを知っている（利用したことのある） 人の割合の増加 【子育て期（就学前）、就学後】 | ・インターネット調査 |
| | 16 | ○行政による相談窓口を知っている（利用したことがある） 人の割合の増加 【子育て期（就学前）、就学後】 | ・インターネット調査 |
| | 17 | ○ <u>乳幼児期に体罰や暴言、ネグレクト等によらない子育てをしている親の割合の増加</u> | ・乳幼児健康診査問診回答状況 |
| | 18 | ○ <u>育てにくさを感じたときに対処できる親の割合の増加</u> | ・乳幼児健康診査問診回答状況 |
| | 19 | ○ <u>この地域で子育てをしたいと思う親の割合の増加</u> | ・乳幼児健康診査問診回答状況 |
| | 20 | ○ <u>ゆったりとした気分で子供と過ごせる時間がある保護者の割合の増加</u> | ・乳幼児健康診査問診回答状況 |
| | 21 | ②子育て家庭に対する支援に満足しているか ○子育て支援サービスを利用したかったが、利用したことがない家庭の割合の減少【子育て期（就学前）、就学後】 | ・インターネット調査 |
| | 22 | ○子育てに関する情報が十分に得られている、容易にアクセスできた人の増加【子育て期（就学前）、就学後】 | ・インターネット調査 |
| (4) 子供の健康の確保・増進 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 子供の健康が確保されている。 | | 事業実績（アウトプット）により評価を行う。 | ・事業実績調査 |

東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）
中間評価のための評価指標・アウトカム（案）

資料3

| 目標2 乳幼児期における教育・保育の充実 | | | |
|--------------------------------|----|--|---------------|
| (1) 就学前教育の充実 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 質の高い幼児教育が確保されるよう必要な支援が実施されている。 | 23 | <p>①就学前教育が充実しているか</p> <p>○子供が通う各幼稚園・保育所等において、生きる力の基礎を培う 就学前教育が充実していると感じるか (「知識及び技能の基礎」、「思考力、判断力、表現力等の基礎」、「学びに向かう力、人間性等」といった資質・能力を身に付けられていると感じるか)</p> | ・インターネット調査 |
| (2) 保育サービスの充実 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 保育サービスが充実されている。 | 24 | ①保育サービスの質が確保されているか | |
| | 25 | ○指導監査での指摘数の減少 | ・指導監査報告書 |
| | 26 | ○子供の気持ちを尊重した保育サービスがされていると思う人の割合の増加 | ・第三者評価利用者調査結果 |
| | 27 | ○保育所等において保育の質の向上が図られていると感じる家庭の割合の増加 | ・インターネット調査 |
| | 28 | ②全ての子供の育ちの支援が充実しているか | |
| | 27 | ○病児・病後児保育施設の増加 | ・保育支援課調査 |
| | 28 | ○医療的ケア児保育の実施体制を整備する区市町村数の増加 | ・保育支援課調査 |
| | 29 | ③保育人材の確保・定着が図られているか | |
| | 29 | ○保育士のキャリアアップ研修受講者数 | ・保育支援課調査 |
| | | | |
| (3) 認定こども園の充実 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 認定こども園が普及している。 | | 事業実績（アウトプット）により評価を行う。 | ・事業実績調査 |

東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）
中間評価のための評価指標・アウトカム（案）

資料3

| 目標3 子供の成長段階に応じた支援の充実 | | | |
|--|----|---------------------------------------|-----------------------|
| (1) 子供の権利擁護の取組 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 子供があらゆる場面において権利の主体として尊重されている。 | | ①子供が権利の主体として尊重されているか | |
| | 30 | ○子供が権利の主体であることを知っている子供の増加 | ・とうきょうこどもアンケート |
| | 31 | ○大人たちが私の話をきちんと聞いてくれると思う子供の増加 | ・とうきょうこどもアンケート |
| | 32 | ○子供が権利の主体であることを知っている大人の増加 | ・とうきょうこどもアンケート |
| | | ②子供が幸せな生活を送っているか | |
| | 33 | ○「毎日たくさん笑っている」子供の増加 | ・とうきょうこどもアンケート |
| (2) 子供の生きる力を育む環境の整備 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 子供の「確かな学力」・「豊かな人間性」・「健康と体力」を育成するための環境が整備されている。 | | ①学力は向上したか | |
| | 34 | ○小・中学生の学力の向上 | ・全国学力・学習状況調査の分析結果について |
| | | ②体力は向上したか | |
| | 35 | ○小・中学生の体力・運動能力の向上 | ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査 |
| | | ③子供の生きる力を育成する環境は整備されたか | |
| | 36 | ○子供の生きる力をはぐくむ環境の整備施策が充実していると思う人の割合の増加 | ・福祉保健基礎調査 |

東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）
中間評価のための評価指標・アウトカム（案）

資料3

| (3) 次代を担う人づくりの推進 | | | |
|--|----|---|---|
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 子供たちが社会の一員としての自覚を持ち、自立に向けた準備を整えられる仕組みが充実されている。 | 37 | ①若者の自立を支援する体制は整備されたか ○若者の社会的自立の促進施策が充実していると思う人の割合の増加 | ・福祉保健基礎調査 |
| | 38 | ②若年者の自立は進んだか ○若年無業者の割合の減少 | ・就業構造基本調査 ・学校基本調査 |
| | 39 | ○ <u>学校等と全く関わりをもっていない子供の減少</u> | ・児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査 ・学校基本調査 ・児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査 |
| | 40 | ○都内公立高等学校の長期欠席者の割合の減少 | |
| (4) 子供の居場所づくり | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 子供の居場所が拡充されている。 | | ①子供の居場所は整備されたか | |
| | 41 | ○学童クラブ登録児童数の増加 | ・福祉局調査 |
| | 42 | ○学童クラブ待機児童数の解消 | ・福祉局調査 |
| | 43 | ○学童クラブ設置数の増加 | ・福祉局調査 |
| | 44 | ○放課後子供教室数の増加 | ・教育庁調査 |
| | 45 | ○ <u>遊べる場所や気持ちよく過ごせる場所がたくさんあると思う子供の増加</u> | ・とうきょうこどもアンケート |
| | | ②支援の質が確保され、支援に満足しているか | |
| | 46 | ○放課後児童支援員資質向上研修の受講者数の増加 | ・福祉局調査 |
| | 47 | ○学童クラブの支援に満足している家庭の割合の増加 | ・インターネット調査 |
| | 48 | ○学童クラブに満足している子供の割合の増加 | ・第三者評価利用者調査結果 |
| | 49 | ○ <u>東京都認証学童クラブ事業実施区市町村数の増加</u> | ・福祉局調査 |

東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）
中間評価のための評価指標・アウトカム（案）

資料3

| 目標4 子供の貧困の解消に向けた対策の推進 | | | |
|--|----|---|--|
| (1) 教育の支援 | | | |
| 目標す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 全ての子供が、家庭の経済状況にかかわらず、質の高い教育を受けられる。 | | <p>①貧困の状況にある子供の進学状況は改善されたか</p> <p>50 ○生活保護世帯に属する子供の高校・大学等への進学率の上昇</p> <p>51 ○児童養護施設の子供の高校・大学等への進学率の上昇</p> <p>52 ○生活保護世帯に属する子供の高校中退率の減少</p> | <p>・厚生労働省社会・援護局保護課調べ</p> <p>・厚生労働省社会・援護局保護課調べ</p> <p>・厚生労働省社会・援護局保護課調べ</p> |
| (2) 生活の安定に資するための支援 | | | |
| 目標す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 子供や子育て当事者が社会的孤立に陥ることのないようにする。 | | <p>①貧困の状況にある子供の就職状況は改善されたか</p> <p>53 ○生活保護世帯に属する子供の高校卒業後の就職率の上昇</p> <p>54 ○児童養護施設の子供の高校卒業後の就職率の上昇</p> <p>②保護者に対する相談体制は整備されたか</p> <p>事業実績（アウトプット）により評価を行う。</p> | <p>・厚生労働省社会・援護局保護課調べ</p> <p>・厚生労働省社会・援護局保護課調べ</p> |
| (3) 保護者に対する職業生活の安定と向上に資するための就労の支援 | | | |
| 目標す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 子育て当事者の安定的な経済基盤が確保されている。 | | <p>①ひとり親家庭の就業状況は改善されたか</p> <p>55 ○就業率の上昇</p> <p>56 ○正規雇用の割合の上昇</p> | <p>・福祉保健基礎調査</p> <p>・福祉保健基礎調査</p> |
| (4) 経済的支援 | | | |
| 目標す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 子育て当事者の日々の生活が安定している。 | | 事業実績（アウトプット）により評価を行う。 | |
| (5) 必要な支援の利用を促す取組 | | | |
| 目標す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 貧困の状況にある子供や家庭が適切な支援につながっている。 | | <p>①貧困家庭の早期発見につながる体制は整備されたか</p> <p>57 ○妊婦届出者に対する面接を行った割合の上昇</p> <p>○目標1（3）子育て家庭を地域で支える仕組みの充実②と同じ</p> | <p>・母子保健事業報告年報</p> <p>・インターネット調査</p> |

東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）
中間評価のための評価指標・アウトカム（案）

資料3

| 目標5 特に支援を必要とする子供や家庭への支援の充実 | | | |
|------------------------------------|----|---|----------------------------|
| (1) ヤングケアラーへの支援 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| ヤングケアラーを早期に把握し多面的な支援につなげている。 | 58 | ①ヤングケアラーが必要な支援に繋がっているか ○支援のつなぎにおいて核となるヤングケアラー・コーディネーターを配置している自治体数の増加 | ・福祉局調査 |
| (2) 児童虐待の未然防止と対応力の強化 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 虐待の対応について、切れ目のない支援が行われる体制が整備されている。 | 59 | ①児童虐待に対する意識は高まっているか ○虐待通告（総）件数のうち、近隣・知人からの通告数・割合 | ・事業概要（東京都児童相談所） |
| | 60 | ○通告義務の認知度の上昇 | ・ 福祉保健基礎調査 |
| | 61 | ②児童虐待に対応する体制は整備されたか ○児童福祉司数、児童心理司数の増加 | ・事業概要（東京都児童相談所） |
| | 62 | ○児童福祉司一人当たりの虐待相談受理件数の減少 | ・事業概要（東京都児童相談所） |
| | 63 | ○一時保護所における平均入所率 | ・事業概要（東京都児童相談所） |
| | 64 | ○児童一人当たり平均保護日数 | ・事業概要（東京都児童相談所） |

東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）
中間評価のための評価指標・アウトカム（案）

資料3

| (3) 社会的養護体制の充実 | | | |
|---|----|--|---------------------|
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 社会的養護を必要とする子供が、それぞれの状況や課題に応じた養育・ケアを受け、健やかに育ち自立できるようにする。 | 65 | ①子供の状況に応じた養育・ケアが提供される体制は整備されたか ○里親等委託率の上昇 | ・福祉局調査 |
| | 66 | ○フォースタリング実施機関による里親支援の状況 | ・福祉局調査 |
| | 67 | ○児童養護施設・乳児院の小規模化の割合の増加 | ・福祉局調査 |
| | 68 | ②自立支援を受けられたか ○ジョブ・トレーナー又は自立支援担当職員による支援を受けた児童数の増加 | ・福祉局調査 |
| | 69 | ○自立支援コーディネーターによる支援を受けた児童数の増加 | ・福祉局調査 |
| (4) ひとり親家庭の自立支援の推進 | | | |
| ひとり親家庭が安定した就労や生活の下、子供を健全に育むことができるようとする。 | 70 | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） ①ひとり親家庭に対する相談体制は整備されたか ○母子・父子自立支援員制度の認知率の増加 | 出典（予定） ・福祉保健基礎調査 |
| | 71 | ○東京都ひとり親家庭支援センターの認知率の増加 | ・福祉保健基礎調査 |
| | 72 | ②ひとり親家庭に対する子育て支援・生活の場は整備されたか 事業実績（アウトプット）により評価を行う。 | ・事業実績調査 |
| | 73 | ③ひとり親家庭の就業状況は改善されたか ○目標4（3）保護者に対する職業生活の安定と向上に資するための就労の支援①と同じ | ・福祉保健基礎調査 |
| | 74 | ④ひとり親家庭の養育費の状況は改善されたか ○養育費を受けているひとり親家庭の割合の増加 | ・福祉保健基礎調査 |

東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）
中間評価のための評価指標・アウトカム（案）

資料3

| (5) 障害児施策の充実 | | | |
|---|----|---|---------|
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 障害児とその保護者が住み慣れた地域で安心して生活していくために、一般的な子育て支援施策における障害児の受入れを進める。 | 73 | ①一般的な子供・子育て支援施策において障害児を受け入れる体制は整備されたか ○保育所等訪問支援を利用できる体制を構築する区市町村数の増加 | ・福祉局調査 |
| | 74 | ○保育所等における障害児の受入児童数の増加 | ・福祉局調査 |
| | 75 | ○医療的ケア児を受け入れる保育所等の数、受入児童数の増加 | ・福祉局調査 |
| | 76 | ○保育所等において医療的ケアを行う看護師数、保育士数の増加 | ・福祉局調査 |
| 子供の成長段階や障害特性に応じた適切な支援が提供されるよう障害児支援の提供体制の確保を進められている。 | 77 | ②障害児とその保護者を支援する体制は整備されたか ○児童発達支援センターを設置する区市町村数の増加 | ・福祉局調査 |
| | 78 | ○主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所を確保する区市町村数の増加 | ・福祉局調査 |
| | 79 | ○主に重症心身障害児を支援する放課後等デイサービス事業所を確保する区市町村数の増加 | ・福祉局調査 |
| | 80 | ○医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場を設置する区市町村数の増加 | ・福祉局調査 |
| | 81 | <u>○ペアレントメンターの人数（区市町村が養成した人数を含む）の増加</u> | ・福祉局調査 |
| (6) 慢性的な疾病を抱える児童等の自立支援 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 疾病を抱える児童の自立促進に向けた支援が図られている。 | | 事業実績（アウトプット）により評価を行う。 | |
| (7) 外国につながる子供等への支援について | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 教育・保育施設等において、受け入れ環境が整っている | | 事業実績（アウトプット）により評価を行う。 | ・事業実績調査 |

東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）
中間評価のための評価指標・アウトカム（案）

資料3

| 目標6 次代を担う子供たちを健やかに育む基盤の整備 | | | |
|---------------------------|----------------------|--|---|
| (1) 家庭生活と仕事の両立の実現 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| ライフ・ワーク・バランスが推進されている。 | 82 83 84 85 | ①仕事と家庭生活の両立に向けた支援体制は整備されたか ○家庭生活との調和がとれた職場づくりの推進に関する施策が充実していると思う人の割合の増加 <u>○ライフ・ワーク・バランスが取れていると思う人の割合の増加</u> | ・福祉保健基礎調査 ・インターネット調査 |
| | | ○女性の有業率の増加 ○男性の育児休業制度利用者の増加 | ・都民の就業構造 ・東京都男女雇用平等参画状況調査結果報告書 |
| | | ②家庭での意識は高まったか | |
| | 86 87 88 89 | ○子供と一緒に過ごす時間の増加 ○夫婦の会話時間の増加 ○夫婦のコミュニケーションの増加 ○家事分担割合の理想と現実のギャップの縮小 | ・インターネット調査 ・福祉保健基礎調査 ・福祉保健基礎調査 ・福祉保健基礎調査 |
| | | | |
| (2) 子供を犯罪等の被害から守るための活動の推進 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 子供が犯罪等の被害から守られている。 | 90 91 | ①子供の犯罪被害は減少したか ○福祉犯罪の子供の被害者数の減少 ○福祉犯罪（性的被害）による保護状況の減少 | ・警視庁統計 ・警視庁統計 |
| | | ②子供を犯罪被害から守るための取組が充実しているか | |
| | 92 | ○子供をインターネット等の有害な情報や薬物・非行・犯罪等から守る取組が充実していると思う人の割合の増加 | ・福祉保健基礎調査 |
| (3) 子供の安全を確保するための取組の推進 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 子供の安全が確保されている。 | 93 94 | ①子供の事故数は減少したか ○交通事故の死傷者数の減少 ○日常生活の事故数の減少 | ・警視庁統計 ・東京消防庁統計 |

東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）
中間評価のための評価指標・アウトカム（案）

資料3

| | | | |
|-------------------------|----|--|---------|
| (4) 良質な住居と居住環境の確保 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 良質な住居と居住環境が確保されている。 | | 事業実績（アウトプット）により評価を行う。 | ・事業実績調査 |
| (5) 安心して外出できる環境の整備 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 安心して外出できる環境が整備されている。 | | 事業実績（アウトプット）により評価を行う。 | ・事業実績調査 |
| (6) 子供・子育てを応援する機運の醸成 | | | |
| 目指す成果 | Nº | 評価指標（○番号） → アウトカム（○） | 出典（予定） |
| 「子供・子育てを応援する機運が醸成されている」 | 95 | ①子供・子育てを応援する企業等は増えたか ○子育て応援とうきょうパスポート協賛店の増加 | ・福祉局調査 |